

ゼロカーボン 市民アクションプラン in まつもと



会議の経過

2024

9/7 第1回 テーマ: 気候変動の現状について

- 専門家による講義と質疑応答: 気候変動問題の基礎、長野県における気候変動と影響
- グループ討議: 学んだこと、疑問や心配なこと
- の共有

気候危機は「遠いところ」の問題じゃない



世界から松本市までがゼロカーボンを目指している



9/28 第2回 テーマ: 気候変動対策について

- 専門家による講義と質疑応答: 長野県の取組み、松本市の取組み
- グループ討議: 政策について疑問点や気候変動対策を進めるうえで大切だと思うことの共有

対策には地球にやさしいだけでなく、お財布にもやさしいものがある



10/26 第3回 テーマ: 気候変動対策の検討①

- 専門家による講義と質疑応答: 地域活動の紹介、太陽光発電・電気自動車について
- グループ討議: テーマ別の取組みのグループの検討

11/16 第4回 テーマ: 気候変動対策の検討②

- 専門家による講義と質疑応答: 家庭の気候変動対策、カーボンフットプリントの見える化
- グループ討議: 市民アクションプランのアイデア・リストづくり

もう動いている人びとがたくさんいる



12/14 第5回 テーマ: 市民アクションプランの検討①

- 専門家による講義と質疑応答: 他地域の気候市民会議の成果例、松本市の交通まちづくり政策とゼロカーボンの関係、市民にしかできないミッションとは
- グループ討議: ポスターセッション、アクションプラン案への意見出し

2025

1/25 第6回 テーマ: 市民アクションプランの検討②

- 専門家による講義と質疑応答: 他地域の気候市民会議のその後について
- グループ討議: 素案をもとにアクションプラン最終案の完成

気候市民会議まつもと実行委員会

ゼロカーボン

ZERO CARBON

市民アクションプラン

in まつもと



スタート地点

「じぶんごとプラネット」というコンテンツで
自分のCO₂排出量を計算することができます！



1 気候変動対策の入口へ一歩踏み出そう！

- 気候変動を身近に感じる機会に参加しよう
- アプリアなどを使って、自身や家庭のCO₂排出量を「見える化」してみよう
- 市民が気候変動対策を進めるための相談窓口を活用するなどして、自分ができる気候変動対策を把握しよう



再生可能エネルギー



松本市では太陽光発電設備の補助金もあります！
また、初期費用がかからない「0円ソーラー」も選べます！

2 自宅の電力を太陽光発電で 自給できるって、すごい！

- 信州屋根ソーラーポテンシャルマップで自宅の発電可能性を確認しよう
- 自宅の屋根等に太陽光発電を検討・導入しよう
- ライフスタイルに合わせて電気自動車(EV)や蓄電池を活用しよう

3 再エネ比率の高い電力を 選べるって、知ってる？

- 発電メニューで電力会社を比べて選べることを知ろう
- 再エネ比率の高い電力を選択しよう

4 電力も地産地消ができるっていいな♪

- 地域に必要な再エネの量を知り、地域の特性に合った導入を後押ししよう

- 災害時の自立など地域の課題解決につながる取り組みを支持し、市民としての関わり方を見つけよう
- 地域主導の再エネ事業を応援しよう

5 熱も再エネで賄えたら、 心も身体もあたたまる♪

- 太陽熱温水器やおひさまエコキュートを検討・導入しよう
- 薪やペレットなど木質バイオマスストーブを検討・導入しよう

6 再エネで暮らしを豊かにする方法、 知っていませんか？

- 再エネに関して総合的な情報を扱うウェブサイトや広報紙にアクセスしよう
- 住まい方やライフスタイルに合わせた再エネの活用方法や経済的メリットがあることを知ろう



住まい



ZEHとは、太陽光パネルなどを取り付けて、年間のエネルギー消費量を実質ゼロにした住宅のことです。

7 自宅のエネルギー使用量、 考えてみたことある？

- 住宅の室温や電気・燃料の使用量を把握し、できることを家庭や所属するコミュニティで共有しよう
- 住宅のエネルギー効率化(省エネ)について専門家に相談してみよう

8 断熱が効果的って、もっと広げたい♪

- 断熱に関する情報・メリット・方法を共有し、実践する仲間を増やそう
- 断熱ワークショップを地元企業と連携したりして企画・実行しよう

9 ゼロカーボンにつながる住宅、 あるんです！①ZEHという選択

- 新築時にはゼロエネ住宅(ZEH)を選択しよう
- リフォーム時にもゼロエネ住宅を検討・選択しよう

10 ゼロカーボンにつながる住宅、 あるんです！②既存住宅の断熱化

- 住宅の断熱改修の可能性を調べよう
- 開口部(例えば窓)などを重点に工夫して断熱しよう

11 賃貸、中古住宅でも ゼロカーボンを実現したい！

- 賃貸・中古住宅を検討する際に、断熱性能の高い住宅を選択しよう
- 賃貸・中古住宅を検討する際に、不動産事業者に物件の断熱性能を確認し、断熱住宅の需要が高いことを知らせよう



ゼロカーボンってなに？

ゼロカーボンとは、企業や家庭が排出する二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林・森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、排出量の合計を実質的にゼロにすることを意味します。



このまま何もしないと、猛暑日、熱帯夜が増え、冬日は少なくなります。また滝のように降る雨が増え、一方降水の無い日も増えていきます



交通・EV普及

サイクルツーリズムとは、自転車を利用した観光を指します。

12 公共交通をもっと利用すれば、もっと充実させられる！

- 公共交通とゼロカーボンがつながっていることを知ろう
- 公共交通の利用回数を月2回以上増やそう
- さらに利用を増やして公共交通機関の自動車のEV化を求めよう

13 電気自動車(EV・PHEV)でゼロカーボン・ドライブ♪

- 市のEVカーシェア事業などを通じてEVを体験してみよう
- 自動車を買い換える時にはEVを選択しよう
- 充電環境がまだ整わない人はハイブリッド車などエコカーを選択しよう

14 徒歩や自転車で移動を楽しもう♪

- 徒歩移動の魅力や効用を発見し、街歩きを楽しもう
- 個人所有の自転車だけでなくシェアサイクルを活用しよう
- サイクルツーリズムなど自転車を活用した街の魅力を広めよう

15 ゼロカーボンにつながるまちをつくらう！

- 移動に伴うCO₂排出量を把握しよう
- パーク&ライドなど自動車に頼らない移動手段を考えて実行しよう
- エコ通勤・通学にできるところから取り組もう



気候変動適応・ライフスタイル



気候変動への「適応」とは、現実や予想される気候及びその影響に対して自然や人間社会のあり方を調整していくことです。

16 気候変動への「適応」について、一緒に学ぼう♪

- 気候変動によって松本に生じている変化について知ろう
- 気候変動対策を地域課題解決と合わせて考えてみよう
- 気候変動の体験を地域で共有しよう

17 農ある松本の暮らしを持続させよう！

- 農業・農産物に関心を持とう
- 地元で作ったものを食べよう
- 規格外農産物を積極的に消費しよう

18 私たちの日々の消費がゼロカーボンにつながる！

- ものを買うときに地産地消を意識しよう
- 運送輸送にかかるCO₂を知り、物流の環境負荷を小さくしよう
- 家電製品を買い換える時には省エネ型の製品を選択しよう

19 ごみの削減、資源循環にいっそう取り組もう！

- 3R(リユース、リデュース、リサイクル)を徹底しよう
- 食品ロスについて学び、実践しよう

20 里山も街も緑を充実させよう！

- 森林吸収源としての役割が果たせるよう森林保全に地域で取り組もう
- 身近な生活環境に緑を充実させよう

信州大学と松本市が、共同で 気候市民会議を開催しました



松本市は、2020年1月に世界首長誓約/日本に署名し、同年(2020年)12月には、気候非常事態を宣言するとともに、2050年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すことを表明しました。このゼロカーボンシティの実現に向けて、2024年、信州大学と共同で、市民の皆さんが気候変動について話し合い、行動できるような市民目線の取組みを考える場として「気候市民会議まつもと」を開催しました。

無作為抽出(くじ引き)で選ばれた市民約50人が専門家からの情報提供を踏まえて意見を出し合い、気候変動対策(アクションプラン)をまとめました。

気候市民会議まつもと 実行委員会 とは?

参加者への情報提供、熟議のコーディネート、意見やアイデアを踏まえたアクションプラン案のとりまとめなどを円滑に進めるため、信州大学・松本市・Y-CAMからなる実行委員会を結成しました。

Y-CAMとは?

気候わかもの会議まつもと
Young Climate
Assembly Matsumoto

気候市民会議を松本で行うにあたり、有志の市内在住・在学の学生から成るY-CAM(気候わかもの会議まつもと)を組織しました。

気候変動についての学びを深め、会議前の資料作成や当日の進行、会議結果の取りまとめなど、幅広い実務で支援していただきました!

気候市民会議まつもとに 参加して気づいたこと

アクションプラン作成に携わった市民の方・Y-CAMから、気候市民会議まつもとでの情報提供や意見交換を通じて得た気づきなどを紹介します。

子どもに良い環境を残したいと思いこの会議に参加しました。会議を通して学んだことを自分の言葉で伝えられるようにしていきたい。今後も学び続けていきたいと思っています。

参加者 O さん

会議に参加してから、車に頼りきりだった生活を変えて、休日は車を使わず歩くようになりました。これからは、周りの友達や身近な人に会議で学んだことを伝えていきたい。

参加者 F さん

今までは物を買うときは、価格の安さを基準にして選ぶことが多かったが、この会議に参加してから、地産地消のことを考えたり長く使えるかどうか、地球にやさしいかどうかを基準に購買行動をするようになりました。

Y-CAM

共感者を少しずつ増やしたいです。この会議に参加してから家の断熱を自分でやってみました。ポリカーボネートを貼った上に断熱カーテンをしたら、暖房の温度を上げなくてもすごく温かくなりとてもびっくりしました。こういう話題を誰かと分かち合って、小さいアクションを広げていきたいと思っています。

参加者 K さん



今就活中なのですが、企業選びにゼロカーボンの視点を導入してみたいと思う。若者がゼロカーボンのことを基準にしていることを伝えるいいチャンスだと思います。

Y-CAM

お問合せ先

気候市民会議まつもと実行委員会 事務局

松本市 環境・地域エネルギー課

TEL:0263-34-3268



信州大学 グリーン社会協創機構

TEL:0263-37-2146

